

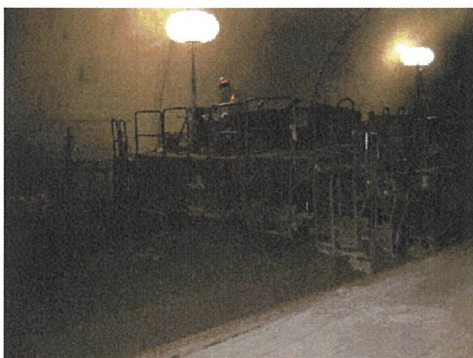


道路点検及び屋外広告一斉除去を実施！

釜石地域／9月12日(月)

地域ぐるみで道路利用に対する意識を高めるため釜石市と大槌町の県道及び市町道で交通安全総点検を実施しました。点検隊には、商店街の関係者や警察、市、町、車椅子や乳母車の利用者、小学校の児童ら総勢31名で編成し、エリアごとに段差やすりつけ勾配などを点検。

点検隊に合わせ屋外広告物の除去活動も行い、違反看板などの呼びかけを実施。学校統合に伴い生徒の通学距離が長くなるなど、今後通学路の安全確保を行なう必要があることを参加者全員で再認識しました。



早坂トンネルで舗装工事を開始！

岩泉地区／9月14日(水)

早坂トンネルで、コンクリート舗装工事が始まりました。当トンネルでは、2車線同時にコンクリート打設ができる特殊な舗装機械を使用しており、毎日およそ120mずつ舗装工事が進んでいます。

このまま順調に進むと、10月中旬頃には車道部のコンクリート打設が完了する予定ですが、工事は安全を重視し慎重に、かつ迅速に行っております。

延長が3,115mもある県内でも珍しい長大トンネルですので、他にも整備すべき施設が防災設備、受変電設備、換気設備等目白押しですが、供用開始に向け着実に整備が進んでおり、地元の期待も高まっております。



「労働災害ゼロ」100日達成！

水沢地域／9月8日(木)

水沢地方振興局土木部で展開をしております『労働災害ゼロ』100日運動が9月8日で無事故100日を達成することが出来ました。

9日に庁舎3階事務所前にて、100日達成セレモニーを行い、請負業者から無事故報告を受け、部長、監督員と業者があつい握手を交わしました。

部長から100日は通過点にすぎない今後も継続して無事故に努めてほしいと訓辞を受け、新たな気持ちで無事故100日運動を進めることを誓いました。



新しい道路の維持管理を考えるワークショップを開催！

二戸地区／9月14日(水)

9月14日(水)、九戸村において「新しい道路の維持管理を考えるワークショップ」を開催しました。当日は、自治会、除雪業者、役場、振興局から20名が参加し、『除雪』と『草刈』について現状の問題点の洗い出しとその改善点について検討しました。

除雪の問題点としては、歩道がない区間の車道除雪後の歩道確保や高齢者・不在宅前の除雪などが出され、草刈については、2回刈りやカーブ等危険な場所での定期的な作業の必要性が出されました。

今後、二戸管内では二戸市の堀野地区、金田一地区、白鳥地区でもワークショップを行う予定であり、これらワークショップで出された意見を参考に、住民協働による維持管理の実施に向けて具体策の検討を進めることにしています。



花巻空港スカイフェスタを開催！

花巻地区／9月23日(金)

おかげさまで、9月23日(金)に12回目となる花巻空港スカイフェスタを開催しました。

当日はあいにく午前中が雨で、地元の鹿踊りや午前中の遊覧飛行が中止となってしまいましたが、午後には雨が上がり、期待されたアクロバット飛行も無事行われ、迫力のある演技に皆見入っていました。

アクロバット飛行の他にも防災ヘリの救助デモンストレーションや花巻地方食文化発信コーナー、航空券の当たるクイズなど数多くのイベントが行われ、入場者は4,600人を数えました。上の写真は出発を待つアクロバットの前の滑走路を疾走する飛行場内見学バスです。



綱取ダム周辺の清掃活動を行いました！

盛岡地区／9月24日(土)

綱取ダム管理事務所では、「綱取ダムの環境と清流を守る会」と共同でダム湖周辺の一斉清掃を実施しました。この清掃活動は、毎年春と秋の年2回実施しているもので、今年で23年目となりました。

当日(24日)は三連休の中日ではありましたが、ダム周辺の浅岸、山岸、つつじが丘地区等の住民及び盛岡市環境部など約140人が参加し清掃をしました。



鷹生ダム・試験湛水は第2段階へ！

大船渡地区／9月20日(火)

9月20日に鷹生ダムは試験湛水ゲートにより常用洪水吐を閉塞しました。これにより常時満水位から水位は上昇していきます。

サーチャージ水位(※)到達は来年の3月まで50%の確率、再来年の3月までが90%の確率となっています。最も早い場合は来月中旬に到達しますが、この確率は10%以下です。

全国に先駆けた取り組みとして鷹生ダムでは下流の既存生態系の保護と河川利用に配慮して、5月から8月まで、試験湛水のための貯留や、水位降下のための放流を行わない計画としています。

※サーチャージ水位・・・洪水時にダムが洪水調節をして貯留する際の最高水位。



御所湖の流木アートコンテストを開催！

盛岡地区／9月24日(土)

御所湖広域公園の魅力アップを図るため、今回初めて「御所湖の流木アートコンテスト」が開かれました。

(主催：ワイワイ手つなぎプロジェクト、地域活性化調整費)

コンテストには県外からも参加があり、合計15作品が出品され、最優秀賞は県立産業短期大学校学生が作成した「三角ベンチ」となりました。

その他、テーブルや、オブジェ、すだれ等、様々な作品があり、力作揃いでした。

出品作は御所湖広域公園手つなぎ広場に今後1年間展示するので、皆様ぜひ見に来てください。